

都道府県・ 政令指定都市名	16 富山県
------------------	--------

時点：平成30年4月1日(特に記述のある場合を除く)

問1 男女共同参画・女性問題に関する事務を総合的に所管する組織

局 部 課 (室) 名	総合政策局少子化対策・県民活躍課
担 当 職 員 数	8 人 (専任 8 人、兼任 0 人)

問2 国の「男女共同参画推進本部」に相当する本庁の連絡会議(推進体制)

名 称	富山県男女共同参画推進会議	
設 置 年 月 日 ・ 根 拠	昭和55年4月28日	根拠： 富山県男女共同参画推進会議設置要綱
長 の 役 職	副知事	

問3 男女共同参画に関する諮問機関、懇談会等

会 議 の 名 称	富山県男女共同参画審議会	
設 置 年 月 日	平成13年6月1日	
構 成 員	20 人 (女性 12 人、男性 8 人)	

問4 男女共同参画に関する計画

計 画 期 間	平成 30 年 4 月 ~ 38 年 3 月		
名 称	富山県民男女共同参画計画(第4次)~男女がともに輝く 未来とやま~		
改定・見直しの予定時期	2022年度見直し予定		未定の場合
1. 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(以下「女性活躍推進法」という。)の推進計画と一体である	1		
2. 女性活躍推進法の推進計画と別に作成			

問5 男女共同参画に関する条例

有の場合	名 称	富山県男女共同参画推進条例	
	公 布 日	平成13年3月26日	
	施 行 日	平成13年4月1日	
	最 終 改 正 日		
	改 正 内 容		
改訂が予定されている場合、改訂予定時期： 平成 年 月			
無の場合	1. 制定等について検討中 具体的な状況：		
	2. 特に検討していない		

問6 審議会等委員への女性の登用

		調査時点コード		1:平成30年4月1日	2:平成30年5月1日	3:その他:平成30年6月1日		
目 標 値	平成	31	年度まで	40 %	平成	33	年度まで	40 %
根 拠	とやま未来創生戦略2017(改訂版)(平成29年3月)、元気とやま創造計画(平成30年3月)、富山県民男女共同参画計画(第4次)(平成30年3月)							
目標設定の対象である審議会等の範囲	法令、条例、要綱等に基づく審議会							
目標設定の対象である審議会等における登用状況	調査時点コード	3	審議会等数(107)うち女性委員を含む審議会等数(104)	
			延総委員等数(1,586)延女性委員等数(602)	
			女性比率(38.0)			
地方自治法(第202条の3)に基づく審議会等における登用状況	調査時点コード	3	審議会等数(100)うち女性委員を含む審議会等数(93)	
			延総委員等数(1,607)延女性委員等数(551)	
			女性比率(34.3)			
法律又は政令により地方公共団体に置かなければならない審議会等における登用状況	調査時点コード	3	審議会等数(38)うち女性委員を含む審議会等数(35)	
			延総委員等数(708)延女性委員等数(206)	
			女性比率(29.1)			
地方自治法(第180条の5)に基づく委員会等における登用状況	調査時点コード	3	審議会等数(9)うち女性委員を含む審議会等数(7)	
			延総委員等数(64)延女性委員等数(14)	
			女性比率(21.9)			
目標値以外の目標設定								
女性登用方針	人材名簿作成の有無	1. 有	2. 無	3. 作成予定有	1	有の場合、1. 公表	2. 非公表	2
	人材名簿が有る場合	掲載人数	1860 人	(平成	30 年	8 月現在)		
	そ の 他	人材育成事業の実施の有無(1. 有 2. 無)	1					
		委員の公募(1. 有 2. 無)	1					
		審議会等の設置及び運営に関する要綱に基づく事前協議の実施	そ の 他 ()					

問7 女性公務員の採用・登用状況

問7-1 管理職の在職状況

		調査時点コード		1:平成30年4月1日	3:その他:								
	管理職総数	女 性 管 理 職 の 内 訳											
		うち女性 管理職数 (人) (A)=(C+E+G)	女性比率 (%) (B/A)	部局長相当職		次長相当職			課長相当職				
	(人)	(%)	(人)	うち女性 数(D)	女性 比率	(人)	うち女性 数(F)	女性 比率	(人)	うち女性 数(H)	女性 比率		
本 庁	計	339	28	8.3	18	2	11.1	45	1	2.2	276	25	9.1
	うち一般行政職	272	26	9.6	17	2	11.8	33	0	0.0	222	24	10.8
支庁・地方事 務所等	計	371	63	17.0	8	0	0.0	98	9	9.2	265	54	20.4
	うち一般行政職	130	9	6.9	3	0	0.0	21	2	9.5	106	7	6.6
全 体	計	710	91	12.8	26	2	7.7	143	10	7.0	541	79	14.6
	うち一般行政職	402	35	8.7	20	2	10.0	54	2	3.7	328	31	9.5
再 掲	警察関係	91	1	1.1	0	0		12	0	0.0	79	1	1.3
	教育委員会	42	5	11.9	0	0		9	0	0.0	33	5	15.2

問7-2 職務上の地位別職員在職状況

Table with columns for survey point code (1:平成30年4月1日, 3:その他), position (課長補佐相当職, 係長相当職), gender (うち女性数, 女性比率), and counts for various departments (本庁, 支庁・地方事務所等, 全体, 再掲).

問7-3 新規昇任者数(平成29年4月1日～30年3月31日)

Table showing new promotion counts for positions like 課長補佐相当職 and 係長相当職, categorized by department and gender.

問7-4 昇任・昇格等登用の考慮要素となる事項

Table listing selection criteria for promotion, such as 勤務成績, 昇任試験, 昇格試験, 推薦, 経年数, 遠隔地での長期研修, 本人の希望, and 警察 is, 勤務成績, etc.

問7-5 昇任・昇格試験の受験者数(平成29年4月1日～30年3月31日)

Table showing the number of candidates for promotion and grade advancement exams, including total candidates and female candidates.

問7-6 女性公務員の採用状況(平成29年4月1日～30年3月31日)

Table showing recruitment statistics for female public employees, including total number, female number, and percentage across different levels.

問8 男女共同参画・女性のための総合的な施設の設定

Table providing details for the Sunforte facility, including name, location, management, staff, and main activities like 広報啓発, 講座, 相談事業, etc.

問9 男女共同参画・女性関係事業を推進するための基金・財団の設立(施設の管理運営の実施団体を含む。)

名 称	公益財団法人富山県女性財団		基金・基本財産額	47,000	千円
設置年月日	平成8年11月29日	出資者	県、市町村		

問10 地方公共団体と民間団体(女性団体等)とのネットワーク

問10 各種女性団体連絡協議会等の有無	1	1. 有 2. 無	問10-1 富山県女性団体連絡協議会 名称等:	加盟団体数	16	
問10-2 地方公共団体からの助成・委託事業実施の有無	1	1. 有 2. 無		会 員 数	延約55000	
問10-3 活 動 内 容 ※ 実施しているもの:○		<input type="checkbox"/> 1. 定例会議(情報交換会等)の開催 <input type="checkbox"/> 2. 機関誌の発行 <input type="checkbox"/> 3. 広報啓発パンフレット作成 <input type="checkbox"/> 4. その他 (内容: 県との主催イベントの実施)				

問11 市町村との連携及び市町村への指導・助言状況(都道府県) ※該当するもの:○

<input type="checkbox"/> 1. 担当者連絡会議の開催 <input type="checkbox"/> 2. 市町村職員研修会の開催 3. 市町村アドバイザー養成講座等の開催 <input type="checkbox"/> 4. 関係情報の収集提供 <input type="checkbox"/> 5. 審議会等女性登用の働きかけ 6. 補助金等の交付 (名称:) (概要:) <input type="checkbox"/> 7. その他 (内容: 全市町村に男女共同参画推進員を設置(539名))	
---	--

問12 職員研修の実績状況 ※実施しているもの:○

男女共同参画・女性問題に関する職員研修の実施

<input type="checkbox"/> 1. 職員向け男女共同参画・女性問題についての講演会、研修会等を実施 <input type="checkbox"/> 2. 一般職員研修に、男女共同参画・女性問題の講義等を組み入れ <input type="checkbox"/> 3. 国、民間等が行う男女共同参画・女性問題に関する研修に職員を派遣 <input type="checkbox"/> 4. 男女共同参画の観点からの防災に関する研修の実施

女性職員の研修受講への配慮

<input type="checkbox"/> 1. 女性職員を対象とした能力開発や管理職登用のための研修を実施 <input type="checkbox"/> 2. 研修受講職員の男女比を配慮 <input type="checkbox"/> 3. その他 (内容: 育児休業職員の円滑な職場復帰と仕事と子育ての両立を支援するための研修を実施)

問13 担当局(部)課(室)所管の男女共同参画・女性関係予算

事 項	29年度予算 (千円)	30年度予算 (千円)	備 考
関係予算総額(施設整備費を除く)	138,772	148,578	
上記関係予算が一般会計予算総額に占める割合	0.03 %	0.03 %	
男女共同参画・女性のための施設整備費	16,366	0	

問14 公共調達における男女共同参画及びワーク・ライフ・バランス項目の設定状況 ※該当するもの:○		項目の設定
1	公共工事の競争参加資格審査における男女共同参画等の項目の設定	○
2	物品の購入等の競争参加資格審査における男女共同参画等の項目の設定	
3	総合評価落札方式の一般競争入札を適用している場合における男女共同参画等の項目の設定	
4	その他の公共調達における男女共同参画等項目の設定(○の場合は(1)~(5)の該当項目に回答(複数回答可)してください。)	○
	(1)指名競争入札又は随意契約により物品調達を行う際に認証している企業からの優先調達	○
	(2)清掃、設備保守業務等の競争参加資格審査における項目の設定	○
	(3)指定管理者公募選定における評価項目の設定	
	(4)プロポーザル方式における評価項目の設定	
	(5)その他(内容:	○

↓(具体的に実施している内容:○)

		問14-1	問14-2	問14-3	問14-4
		1 公共工事の競争参加資格審査における男女共同参画等の項目の設定	2 物品の購入などの競争参加資格審査における男女共同参画等の項目の設定	3 総合評価落札方式の一般競争入札を適用している場合における男女共同参画等の項目の設定	4 その他の公共調達における男女共同参画等の項目の設定
具体的項目	① 女性活躍推進法に基づく「えるほし」認定、次世代育成支援対策推進法(以下「次世代法」という。)に基づく「ぐるみん」認定、「プラチナぐるみん」認定又は青少年の雇用の促進等に関する法律(以下「若者雇用促進法」という。)に基づく「ユースエール」認定を取得				
	② 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定(努力義務企業のみ対象)				
	③ 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定(努力義務企業のみ対象)	○			○
	④ 地方公共団体が行う男女共同参画等に関する企業の認定・認証等を取得	○			○
	⑤ 役員に占める女性割合に関する項目				
	⑥ 管理職に占める女性割合に関する項目				
	⑦ 役員や管理職への女性の登用促進のための取組(ポジティブ・アクション、数値目標の設定等)				
	⑧ 仕事と育児・介護を両立するための取組(法定以上の育児・介護休業制度等)				
	⑨ ノー残業デーの設定など労働時間縮減に向けた取組				
	⑩ 短時間正社員制度の導入				
	⑪ 男性の育児・家事への参画促進に向けた取組				
	⑫ ワーク・ライフ・バランス関連表彰の受賞、認証実績(①~④を除く)				
	⑬ その他	○			○

問15 男女共同参画等を推進している企業の登録・認定・認証、表彰制度の状況

		企業の登録・認定・認証制度	企業の表彰制度
企業の登録・認定・認証制度、表彰制度の実施の有無(1.有 2.無)		1	1
選定等の基準	1 女性活躍推進法に基づく「えるほし」認定、次世代法に基づく「ぐるみん」認定、「プラチナぐるみん」認定又は若者雇用促進法に基づく「ユースエール」認定を取得	○	○
	2 女性活躍推進法又は次世代法に基づく一般事業主行動計画の策定(努力義務企業のみ対象)	○	○
	3 役員に占める女性割合に関する項目	○	○
	4 管理職に占める女性割合に関する項目	○	○
	5 役員や管理職への女性の登用促進のための取組	○	○
	6 その他「登用促進等」に関する項目	○	○
	7 仕事と育児・介護を両立するための取組	○	○
	8 ノー残業デーの設定など労働時間縮減に向けた取組	○	○
	9 短時間正社員制度の導入	○	○
	10 男性の育児・家事への参画促進に向けた取組	○	○
	11 ワーク・ライフ・バランス関連表彰の受賞、認証実績(1、2を除く)	○	○
	12 その他	○	○

→ 「企業の登録・認定・認証制度」の具体的な名称	男女共同参画推進事業所認証制度(1~12)、「元氣とやま!子育て応援企業」登録制度(2、7、8、9、10)
→ 「企業の表彰制度」の具体的な名称	女性が輝く元氣企業とやま賞(1~12)、富山県子宝モデル企業表彰(2、7、8、9、10)

問16 地域における女性活躍推進連携体制の構築状況

1 ある	1	→	女性活躍推進法第23条の「協議会」の具体的な名称	女性の活躍推進委員会
2 現在はないが、今後検討する			上記以外の具体的な名称	

問17 男女共同参画に関するデータ集(白書等)の作成状況

問17 住民の状況や活動を男女別に明らかにすることを主たる目的とするデータ集(白書、データブック等)の公表	1	1.有 問17-1 名称 とやまの男女共同参画データブック
問17-1 公表周期	1.定期 2.不定期	1 定期的場合 1 年
公表主体 (※ 該当するもの:○)	○	1. 男女共同参画・女性問題に関する事務を総括的に所管する課(室) 2. 統計情報に関する事務を総括的に所管する課(室) 3. 男女共同参画・女性のための総合的な施設の指定管理者 4. その他)

問18-1 平成30年度実施予定事業

名 称	事 業 内 容 等	参加予定者数	時 期
1. 広報啓発 ・ サンフォルテだよりの発行 ・ 女性への暴力根絶キャンペーン(とやまパープルリボン) ・ 男女共同参画推進員制度 ・ DV未然防止啓発推進事業	サンフォルテの活動内容や男女共同参画に関する情報提供 街頭啓発活動等 県内全市町村に男女共同参画推進員を配置し、地域における男女共同参画の啓発・普及活動を実施 デートDV防止リーフレットによる啓発(中学2年、高校2年)		随時 11月
2. 表彰 ・ 女性が輝く元気企業とやま賞 ・ 富山県子宝モデル企業表彰	女性登用や能力開発に積極的な企業を顕彰 企業子宝率が高く、仕事と子育ての両立支援や働き方の見直し等の優れた取組みを行っている企業を表彰	3社 6社	6月 2月
3. 講座 ・ 富山県男女共同参画推進員全体研修会 ・ 男女共同参画カレッジ ・ 男女共同参画公開講座 ・ DV被害者支援セミナー ・ 医療機関DV対策強化事業 ・ イクボス実践講座	男女共同参画推進員に対する研修会 男女共同参画を地域で推進できるリーダーの育成を目指す 男女共同参画にかかる公開講座 市町村の窓口においてDV被害者支援に携わる職員等の能力向上を図るための研修 医療関係者を対象としたDV研修会の開催 県内企業の管理職等が自社の働き方に関する課題を共有し、イクボスとしての実践的・具体的な取組みを学ぶ	308人 約70人 約250人 約20人	4月 随時 5月、9月 11月、2月 7～11月
4. 相談事業 ・ チャレンジ支援事業 ・ 一般相談 ・ とやまパープルネットワークによる支援	再就職・起業等チャレンジにかかる情報提供、相談 女性、男性の生き方、人間関係、DV等の様々な悩みに対する相談 市町村DV相談窓口や女性相談センター、県民共生センター等と精神科医療機関とのネットワーク		随時 随時 随時
5. 情報収集・提供 ・ HP上での情報提供 ・ サンフォルテ図書室	県内の男女共同参画行事予定表等 男女共同参画にかかる専門図書館		
6. 苦情処理 ・ 男女共同参画施策への申出の受付	県民共生センター相談コーナーにおいて男女共同参画の推進を阻害する事項や男女共同参画を進める県の施策に対する苦情、意見及び相談を受付		随時
7. 交流促進 ・ サンフォルテフェスティバル	基調講演(牛窪恵氏)、映画上映、ワークショップ、フリーマーケット等	延約3,000人	6月
8. 企業・NPO法人との連携・働きかけ ・ 男女共同参画チーフ・オフィサーの設置 ・ 男女共同参画推進事業所の認証 ・ イクボス普及促進事業 ・ 未来を描く ライフデザイン出前講座 ・ 中小企業の働き方改革アドバイザー派遣事業	県内事業所の役員クラスの方へ委嘱し、事業所内における男女共同参画の推進を実施 女性の活躍推進、仕事と家庭の両立支援など職場における男女共同参画を推進している事業所を認証し、県の入札参加資格等で優遇 県内企業経営者等による「イクボス企業同盟とやま」のネットワークを活用し、イクボスや働き方改革に関する先進的な取組みや課題等の情報交換を実施 社会に出る前の学生を対象として、将来のキャリア形成や働き方、男性の家事・育児参画等について学ぶ出前講座を開催 業界や業種ごとの研修会等にアドバイザーを派遣し、業界全体の取組みを支援	延べ2校 延べ14団体	7月 7月 7月～ 7月～11月 6月～3月
9. 国際交流・海外派遣事業 ・			
10. 調査研究 ・ とやまの男女共同参画データブックの発行	男女共同参画の課題をデータで紹介		5月
11. その他 ・ 女性のキャリアデザイン応援事業 ・ 健康・スポーツ交流大会 ・ 煌めく女性ネットワーク事業 ・ 煌めく女性ステップアップ事業 ・ DV被害者支援県民協働事業 ・ 女性活躍・中小企業支援事業	女性のライフイベントに応じたキャリア形成支援講座等の実施 女性自身による、女性のための、生涯を通じた健康習慣の提案、啓発を行うための健康講座、実技等を実施 企業等で働く女性の自己研鑽と業種の枠を超えたネットワーク構築 県内企業等の女性社員を対象に、県内外で活躍する女性の講演、事例発表等を実施するとともに、女性管理職によるアドバイス集を発行 切れ目のないDV被害者支援を進めるために民間団体から企画提案事業を募集し、協働事業を実施 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定について、策定が努力義務の中小企業に対して計画策定を支援	約300人 63人 約200人 延べ420社程度	6～2月 11月 7～12月 1月 6月～3月 5月～3月

問19 都道府県議会の議員の両立支援体制に関する調査

調査時点コード		1:平成30年4月1日	3:その他
議 会 名	富山県議会		
議員の出産を欠席事由として明記した規定(産休を含む)の有無	1.欠席事由として明記した規定がある。 2.欠席事由として明記した規定はないが、運用上出産に伴う欠席を正当な欠席事由と認めている。 3. その他(欠席の例がない、不明等)		1
(欠席事由として明記した規定がある場合について) 取得することが可能な休業期間	1. 労働基準法65条の産前産後の就業制限の期間よりも短い。 2. 労働基準法65条の産前産後の就業制限の期間以上である。 3. 期間の定めはない。		3
【参考】労働基準法 第六十五条 使用者は、六週間(多胎妊娠の場合にあつては、十四週間)以内に出産する予定の女性が休業を請求した場合においては、その者を就業させてはならない。 2. 使用者は、産後八週間を経過しない女性を就業させてはならない。ただし、産後六週間を経過した女性が請求した場合において、その者について医師が支障がないと認めた業務に就かせることは、差し支えない。 休暇の期間の報酬について、減額の規定の有無	1. あり 2. なし 3. その他		2
議会の欠席事由として、議員の仕事と生活の両立の観点からの事由(例:配偶者の出産、育児、介護等)を明記した規定の有無			
	1 明記した規定があり、正当な欠席事由として認めている。 2 明記した規定はないが、運用上で正当な欠席事由と認めている。 3 その他		
配偶者の出産			3
育児			3
家族の看護			3
家族の介護			3
疾病			1
その他	例がないので不明		3
明記した規定(規則、条例等)の内容			
規 則 名	富山県議会会議規則第2条		
条本文文			
議員は、公務、疾病、出産その他の事故のため出席できないときは、その理由を付け、当日の開議時刻までに議長に届け出なければならない。			
男女共同参画に関する議員向け研修(セクシュアル・ハラスメント防止に関するものを含む)の実施状況	1. 男女共同参画に関する研修を行っている。 2. セクシュアル・ハラスメント防止に関する研修を行っている。 3. 男女共同参画に関する研修及びセクシュアル・ハラスメント防止に関する研修の両方を行っている。 4. 行っていない。		4
議員の利用することのできる保育施設等の議会での設置・提供状況	1. 人員及び場所の設置または提供がされている。(臨時のものも含む) 2. 保育に必要な場所の設置または提供がされている。(臨時のものも含む) 3. 設置または提供する予定である。 4. なし		4
議員の利用することのできる授乳室等の議会での設置・提供状況	1. 専用の場所が設置されている。(常設) 2. 授乳等に必要場所の設置または提供がされている。(臨時のものも含む) 3. 設置または提供する予定である。 4. なし		4

調査時点コード: 3

1. 平成30年4月1日現在 2. 平成30年5月1日現在 3. その他 (平成30年6月1日)

1. 都道府県における首長等の状況

知事	2	1. 女性 2. 男性	任期:	平成28年11月9日	~	平成32年11月8日
副知事				1 人	(女性 0 人、男性 1 人)	

2. 法律又は政令により地方公共団体に置かなければならない審議会等の委員数等

※ 現在設置していないもの、又は審議会委員の任命をおこなっていないものには設置欄に×を付しています。

設置	審議会等名	委員総数(人)	うち女性委員数(人)	女性委員の割合(%)	備考
	1 都道府県防災会議(会長を含む)	66	10	15.2	
	都道府県防災会議(委員のみ)	65	10	15.4	
内 訳	1号 当該都道府県の区域の全部又は一部を管轄する指定地方行政機関の長又はその指名する職員	14	0	0.0	
	2号 当該都道府県を管轄区域とする陸上自衛隊の方面總監又はその指名する部隊若しくは機関の長	1	0	0.0	
	3号 当該都道府県の教育委員会の教育長	1	0	0.0	
	4号 警視總監又は当該都道府県の道府県警察本部長	1	0	0.0	
	5号 当該都道府県の知事がその部内の職員のうちから指名する者	6	2	33.3	
	6号 当該都道府県の区域内の市町村の市町村長及び消防機関の長のうちから当該都道府県の知事が任命する者	4	0	0.0	
	7号 当該都道府県の地域において業務を行う指定公共機関又は指定地方公共機関の役員又は職員のうちから当該都道府県の知事が任命する者	29	3	10.3	
	8号 自主防災組織を構成する者又は学識経験のある者のうち当該都道府県の知事が任命する者	9	5	55.6	
	2 国土利用計画地方審議会	15	7	46.7	
	3 土地利用審査会	7	3	42.9	
	4 都道府県交通安全対策会議	22	0	0.0	
×	5 自然環境の保全に関する審議会その他の合議制の機関(旧 自然環境保全審議会) ※6の審議会と統合している場合は6に人数を記入。当欄は空欄とし、備考欄に「6と統合」と記入する。				
	6 環境の保全に関する審議会その他の合議制の機関(旧 環境審議会)	24	10	41.7	
	7 精神医療審査会	17	4	23.5	
	8 都道府県生活衛生適正化審議会	11	5	45.5	
	9 都道府県医療審議会	24	5	20.8	
	10 准看護師試験委員会	9	5	55.6	
	11 麻薬中毒審査会	5	2	40.0	
	12 地方社会福祉審議会	26	12	46.2	
	13 障害者に関する審議会その他の合議制の機関	20	8	40.0	
	14 国民健康保険審査会	9	3	33.3	
	15 都道府県農業共済保険審査会	7	3	42.9	
	16 都道府県森林審議会	15	6	40.0	
	17 都道府県建設工事紛争審査会	8	4	50.0	
	18 建築審査会	7	3	42.9	
	19 都道府県建築士審査会	7	3	42.9	
	20 都道府県都市計画審議会	18	6	33.3	
	21 開発審査会	7	3	42.9	
	22 私立学校審議会	12	5	41.7	
	23 石油コンビナート等防災本部	25	1	4.0	
	24 公害健康被害認定審査会	15	0	0.0	
×	25 窒素酸化物総量削減計画又は粒子状物質総量削減計画に定められるべき事項について調査審議する協議会(旧 総量削減計画策定協議会)				
×	26 都道府県児童福祉審議会				
	27 地方港湾審議会	21	4	19.0	
×	28 土地区画整理審議会				
	29 教科用図書選定審議会	20	9	45.0	
	30 介護保険審査会	15	7	46.7	
	31 都道府県固定資産評価審議会	12	5	41.7	
	32 感染症の診査に関する協議会	48	10	20.8	
	33 警察署協議会	95	39	41.1	
	34 土地収用事業認定審議会	7	3	42.9	
	35 住民基本台帳法 本人確認情報の保護に関する審議会	5	2	40.0	
	36 国民保護協議会	68	10	14.7	
×	37 地方独立行政法人評価委員会				
×	38 市街地再開発審査会				
×	39 都道府県職員委員会				
×	40 自然再生協議会				
	41 審議会その他の合議制の機関(※公益認定等)	5	2	40.0	
	42 後期高齢者医療審査会	9	3	33.3	
	43 留置施設視察委員会	4	1	25.0	
×	44 傷病者の搬送及び傷病者の受入れの実施に関する基準の協議並びに実施基準に基づく傷病者の搬送及び傷病者の受入れの実施に係る連絡調整を行うための協議会				
	45 指定難病審査会	13	0	0.0	
	46 小児慢性特定疾病審査会	5	1	20.0	
	47 行政不服審査会	5	2	40.0	
×	48 国民健康保険運営協議会				
	49				
	50				
	51				
	52				
	53				
	合 計	708	206	29.1	
	女性委員0の審議会数	3			

3. 地方自治法(第180条の5)に基づく委員会等の委員数

	委員会等名	委員総数 (人)	うち女性委員数 (人)	女性委員の割合 (%)	備考
1	教育委員会	5	2	40.0	
2	選挙管理委員会	4	1	25.0	
3	人事委員会	3	1	33.3	
4	監査委員	4	0	0.0	
5	公安委員会	3	0	0.0	
6	都道府県労働委員会	15	4	26.7	
7	収用委員会	7	3	42.9	
8	海区漁業調整委員会	15	1	6.7	
9	内水面漁場管理委員会	8	2	25.0	
	合 計	64	14	21.9	
	女性委員0の委員会数	2			